

岩手県感染症週報

平成20年第31週(7月28日～8月3日)

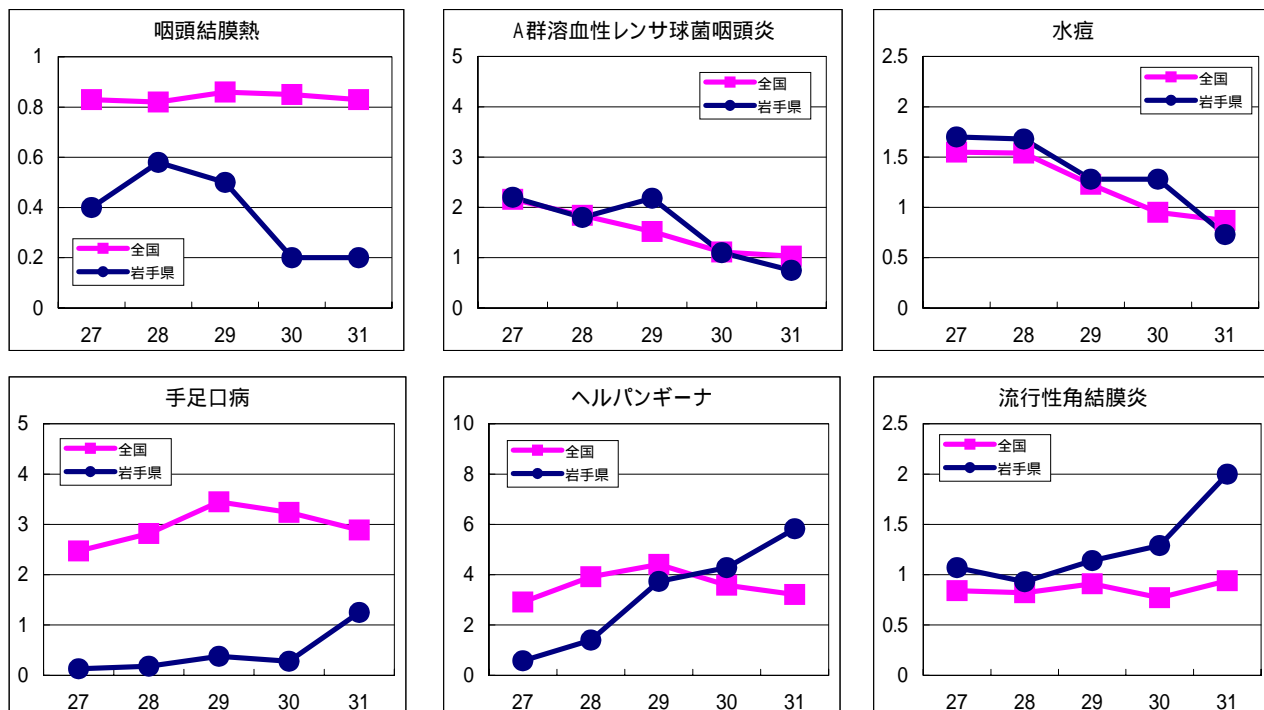
岩手県感染症情報センター

第31週の概要

- 1類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 2類感染症 ・結核の報告が5例ありました。
- 3類感染症 ・腸管出血性大腸菌感染症は、盛岡市より2例、北上地区より1例、奥州地区より11例の計14例の報告があり、前週に続き10例を越えました。奥州地区では、地区子供会の参加者から7名の患者が報告されました。今年これまでの県内の報告総数は34例で、O157によるものが13例、O26によるものが21例となっています。食中毒対策を徹底するとともに、石けんと流水を用いた手洗いの励行など二次感染対策も重要です。
- 4類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 5類感染症（全数把握対象疾患）
 - ・患者発生の報告はありませんでした。
- 5類感染症（定点把握対象疾患）
 - ・ヘルパンギーナは、前週までに警報値（定点あたり患者数6人）を超えた県央（八幡平市、紫波郡、岩手郡）、花巻、北上地区で引き続き警報値を越えているほか、この週には、大船渡及び宮古地区でも警報値を超えました。
 - ・手足口病は、奥州地区で警報値（同5人）を超えました。県内では、これまで患者は少なく推移していましたが、今後の動向には注意が必要です。
 - ・流行性角結膜炎は、盛岡市で増加しました。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向
		27	28	29	30	31	
インフルエンザ	岩手県	0	0	0	0.02	0	→
	全国	0.05	0.04	0.03	0.02	0.01	
RSウイルス感染症	岩手県	0.1	0	0	0.03	0	→
	全国	0.05	0.06	0.06	0.08	0.1	
咽頭結膜熱	岩手県	0.4	0.58	0.5	0.2	0.2	→
	全国	0.83	0.82	0.86	0.85	0.83	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	2.2	1.8	2.18	1.1	0.75	↘
	全国	2.16	1.84	1.52	1.11	1.03	
感染性胃腸炎	岩手県	3.18	2.65	2.33	1.98	1.55	→
	全国	4.29	3.93	3.45	2.92	3.08	
水痘	岩手県	1.7	1.68	1.28	1.28	0.73	↘
	全国	1.55	1.54	1.23	0.95	0.87	
手足口病	岩手県	0.13	0.18	0.38	0.28	1.25	↗
	全国	2.47	2.82	3.45	3.24	2.89	
伝染性紅斑	岩手県	0.63	0.48	0.43	0.2	0.15	→
	全国	0.23	0.18	0.18	0.11	0.09	
突発性発疹	岩手県	0.5	0.65	0.78	0.55	0.45	→
	全国	0.77	0.8	0.79	0.75	0.83	
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.05	0.05	0.04	0.03	0.04	
ヘルパンギーナ	岩手県	0.58	1.4	3.73	4.28	5.83	↗
	全国	2.91	3.92	4.41	3.58	3.21	
流行性耳下腺炎	岩手県	0.2	0.18	0.18	0.18	0.4	→
	全国	0.56	0.65	0.57	0.47	0.57	
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	
流行性角結膜炎	岩手県	1.07	0.93	1.14	1.29	2	↗
	全国	0.84	0.82	0.91	0.77	0.94	
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0.05	0	0	0	→
	全国	0.02	0.02	0.01	0.01	0.03	
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.04	0.06	0.07	0.07	0.05	
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.45	0.55	0.45	0.5	0.1	↘
	全国	0.34	0.44	0.41	0.33	0.37	
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0.05	→
	全国	0.03	0.02	0.02	0.01	0.02	

【流行傾向の見方】

- 無印：ほとんど患者が発生していません
- ：患者が発生しています
- ↗：警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘：多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

分類	疾病名	（週） 岩手県					累計	全国	
		27	28	29	30	31		31	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	1
	結核	3	10	4	3	5	113	331	15260
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ（H5N1）	0	0	0	0	0	0	0	0
三類	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	26
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	5	171
	腸管出血性大腸菌感染症	0	1	3	12	14	34	229	1784
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	30
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	20
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	0	29
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0
	A型肝炎	1	0	0	0	0	1	2	110
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	8
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	0	5
	オムスク出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	キャサヌル森林病	0	0	0	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	2
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	1
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	1	0	0	2	0	119
	デング熱	0	0	0	0	0	0	0	37
	東部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ（H5N1を除く）	0	0	0	0	0	0	0	0
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	2	26
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	鼻疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	2
	ベネゼエラウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	ポツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	マラリア	0	0	0	0	0	0	1	26
野兔病	0	0	0	0	0	0	0	4	
ライム病	0	0	0	0	0	0	0	3	
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
リフトバレー熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
類鼻疽	0	0	0	0	0	0	0	0	
レジオネラ症	2	0	1	0	0	6	13	494	
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0	3	
ロッキー山紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	0	

全数把握対象疾患(続き)(過去5週の動き)

(患者発生数)

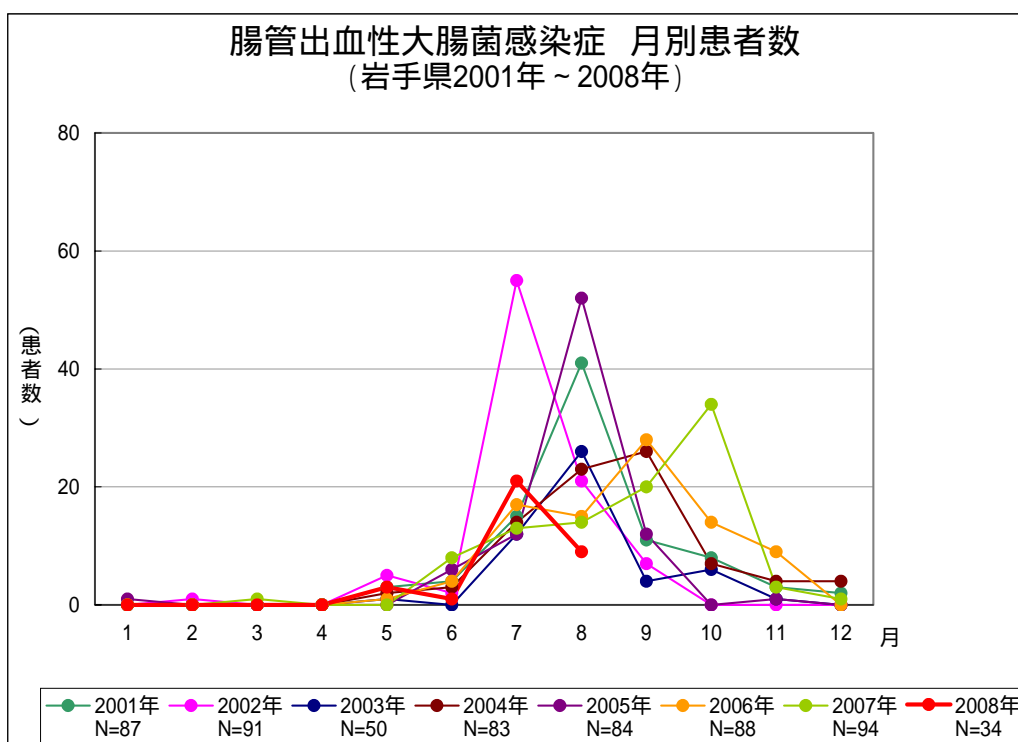
分類	疾病名	岩手県					累計	全国	
		(週) 27	28	29	30	31		31	累計
五類 感染 症	アメーバ赤痢	1	0	0	0	0	4	13	503
	ウイルス性肝炎(A型肝炎及びE型肝炎を除く)	1	0	0	0	0	1	3	134
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)	0	0	0	0	0	0	1	113
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	1	4
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	2	2	95
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	1	0	72
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	3	15	875
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	2	47
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	10
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	3	10	481
	破傷風	0	0	0	0	0	1	4	65
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	49
	風しん	0	0	0	0	0	2	4	253
	麻しん	0	0	0	0	0	9	50	10521

今注目の感染症

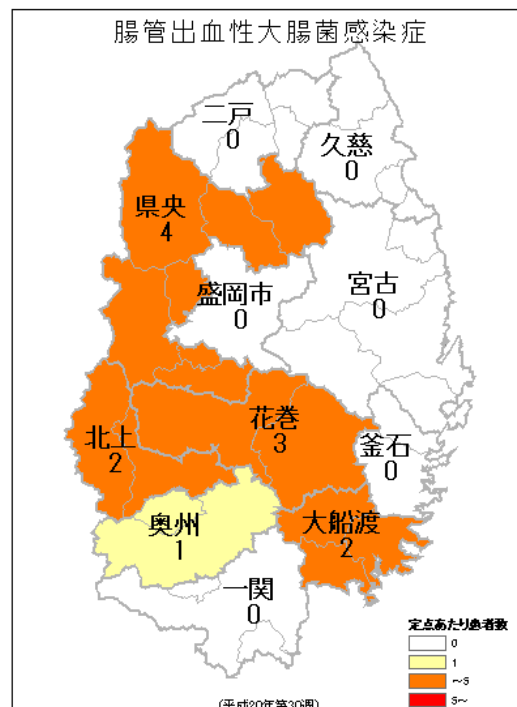
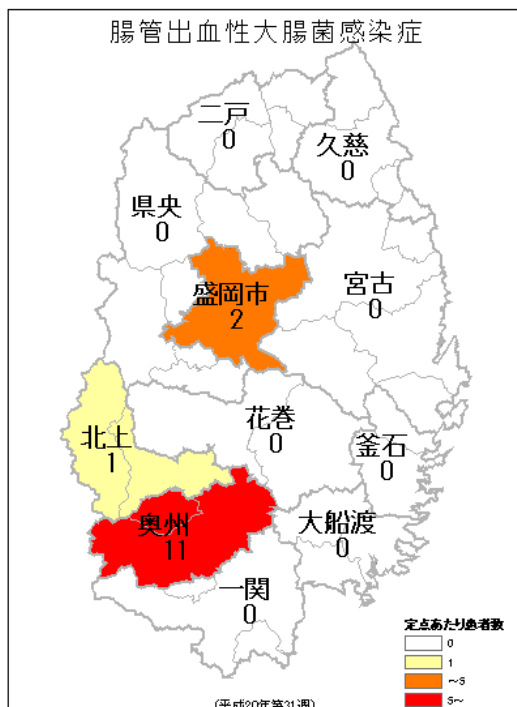
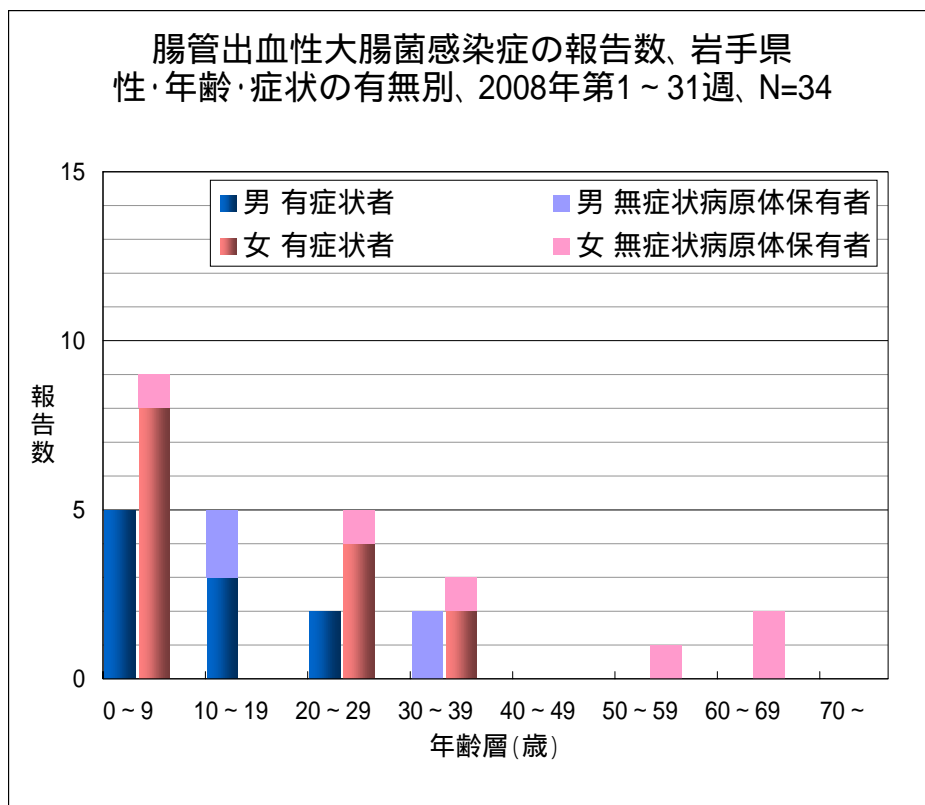
腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症は、第31週までに34例の患者が報告されています。性別では、男性が14例、女性が20例であり、年齢層別では、0～9歳が14例、10～19歳が5例、20～29歳が7例となっています。分離された大腸菌の血清群別では、O157が13例、O26が21例となっています。

例年、夏季に患者の報告が多いので、食品の取り扱いには十分注意して食中毒対策を徹底するとともに、保育園等では、二次感染を予防するために手洗いの励行が重要です。



今注目の感染症（つづき）



腸管出血性大腸菌感染症、地区別
左：2008年第31週、右：第30週

病原体検出情報

- ・ A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の患者の咽頭拭い液から、A 群溶血性レンサ球菌を 2 例分離検出しました。

集団感染情報

腸管出血性大腸菌（O157）感染症の発生について

- ・ 奥州保健所管内の小学校の地区子ども会（児童数74名、52世帯）行事参加者から有症者等が発生。
- ・ 7月29日及び30日に、管内医療機関から奥州保健所に児童 2 名の腸管出血性大腸菌（O157）感染症の発生届けあり。
- ・ 7月30日から31日にかけて、奥州保健所が調査及び検便を実施し、児童 4 名及び保護者 1 名の感染を確認。
- ・ 患者 6 名（6 歳：2 名、8、9、11 歳および 30 歳代：それぞれ 1 名）、無症状病原体保有者 1 名（12 歳：1 名）
- ・ 男性：2 名、女性：5 名

医療機関からの情報

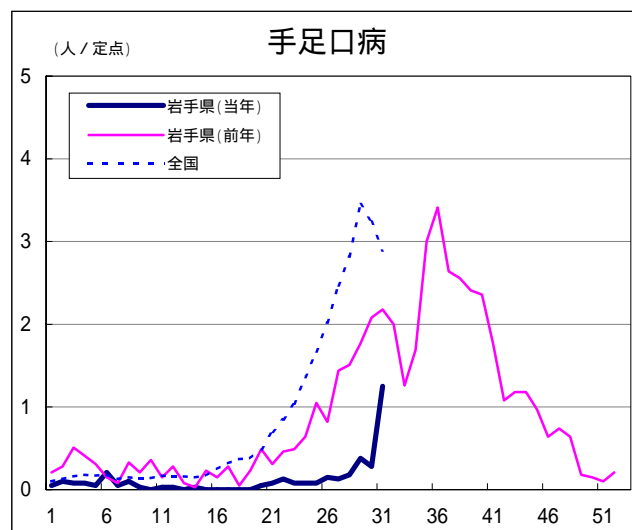
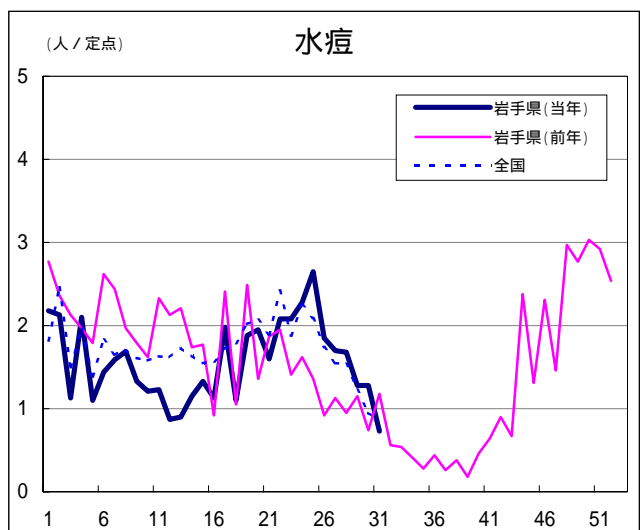
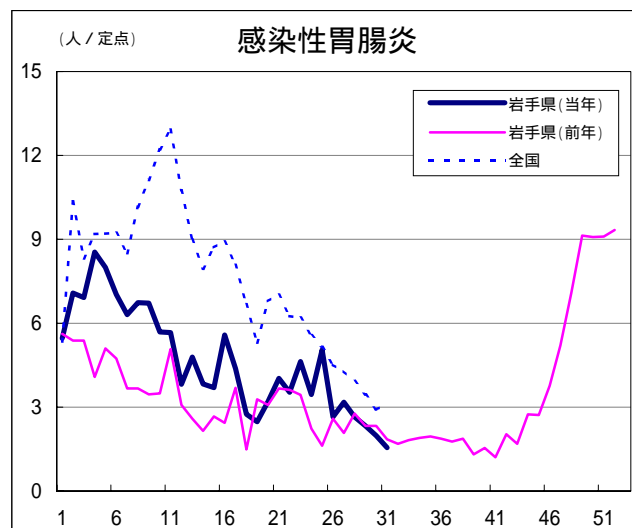
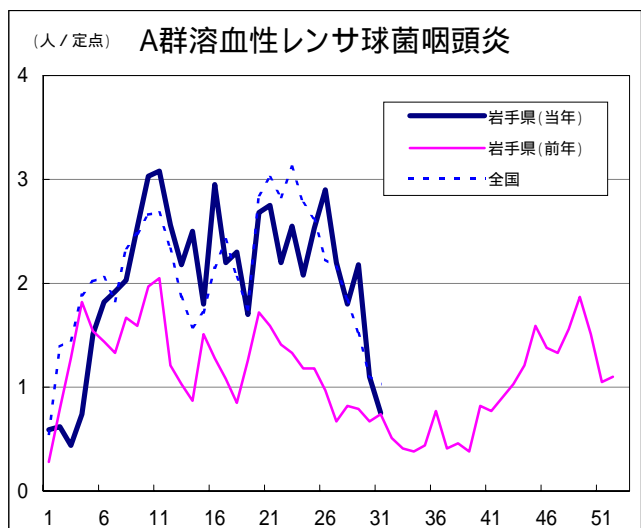
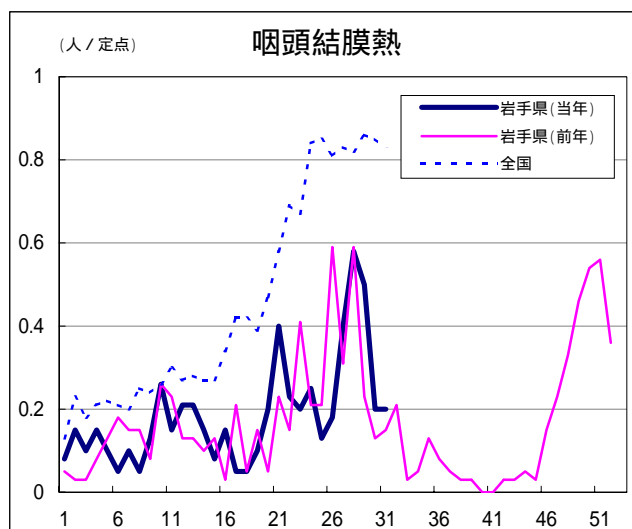
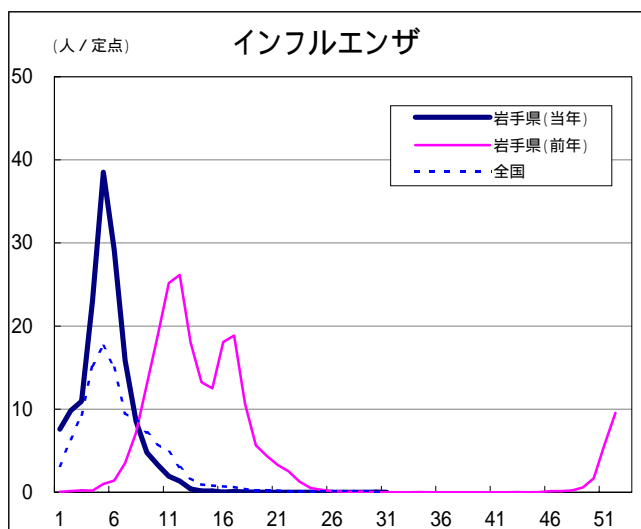
- ・ この週には医療機関からの情報はありません。

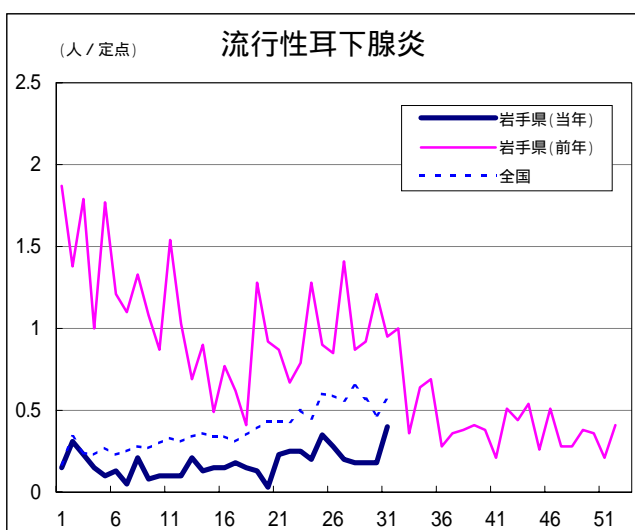
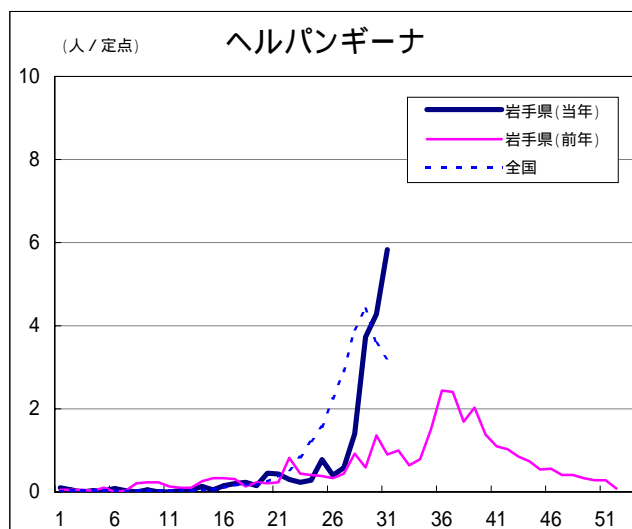
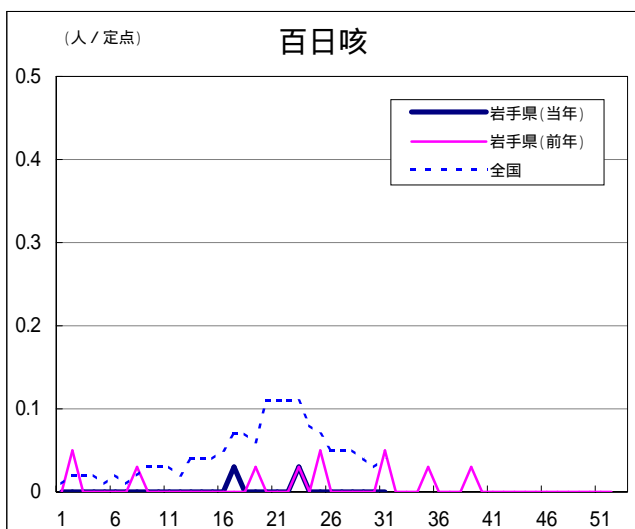
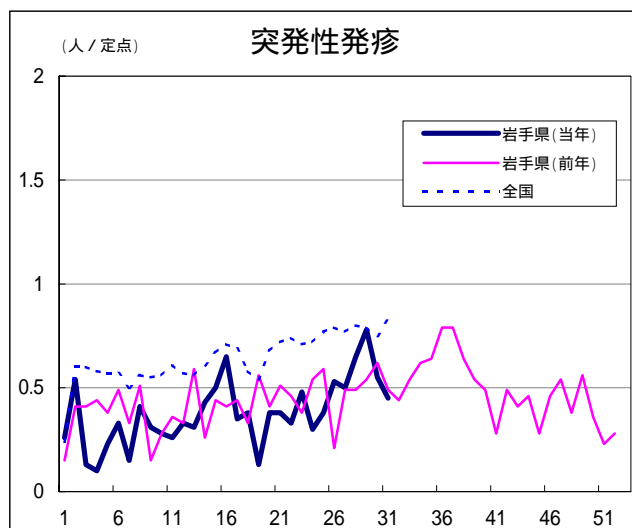
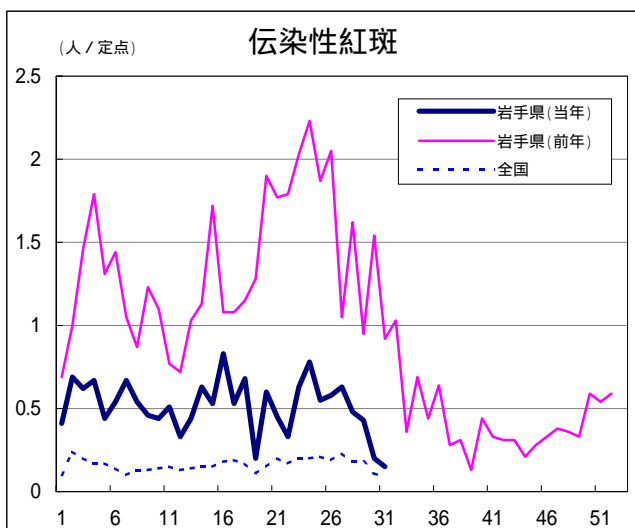
Q & A

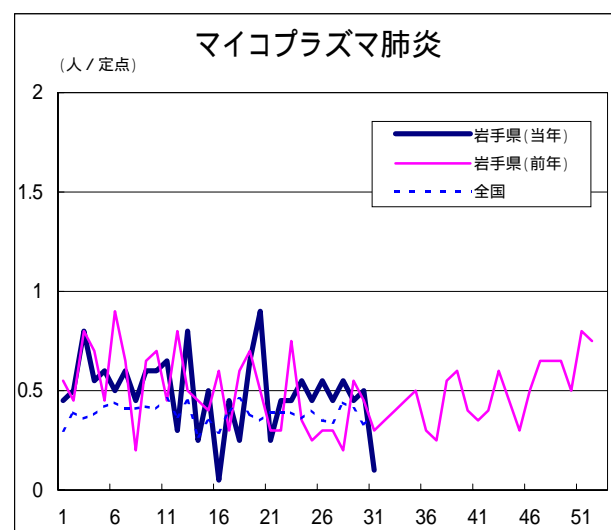
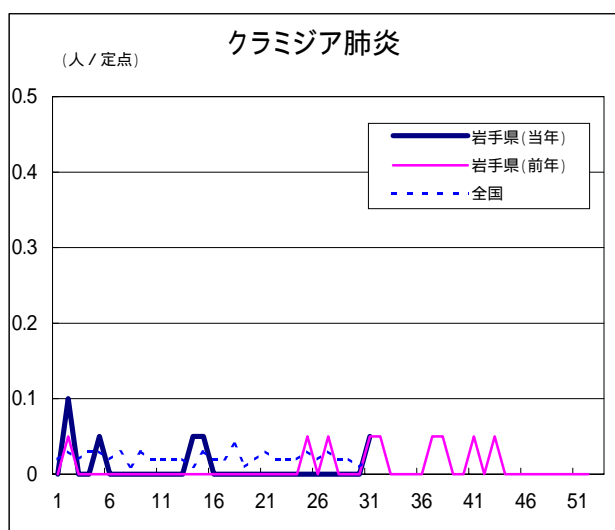
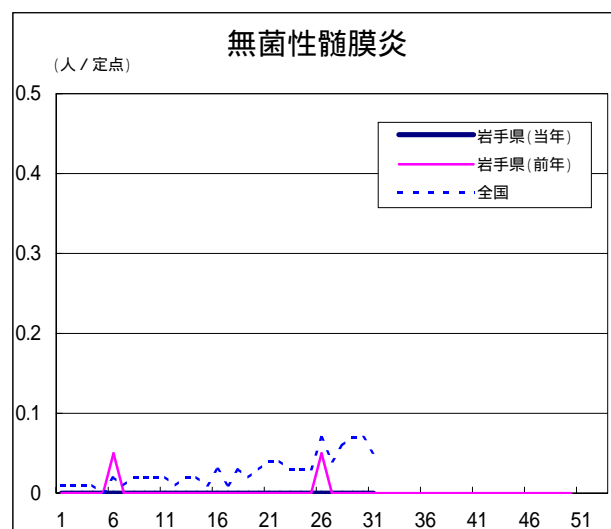
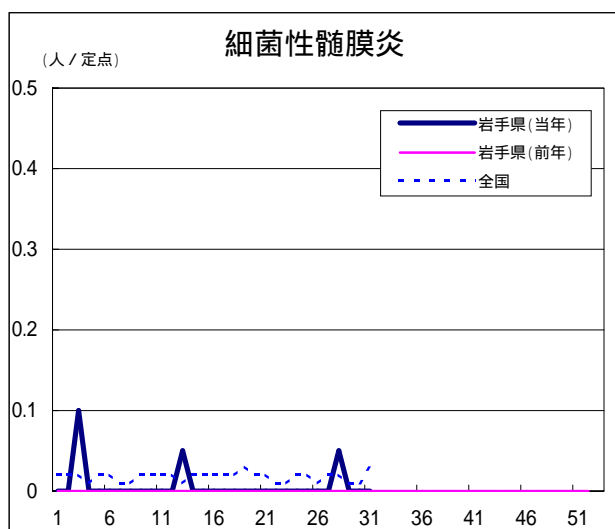
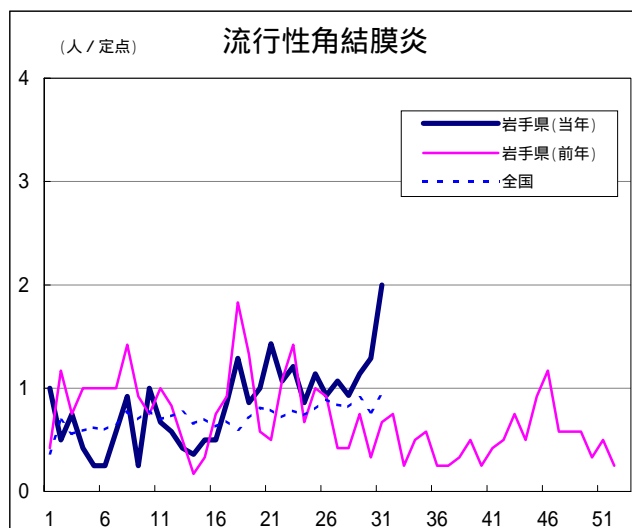
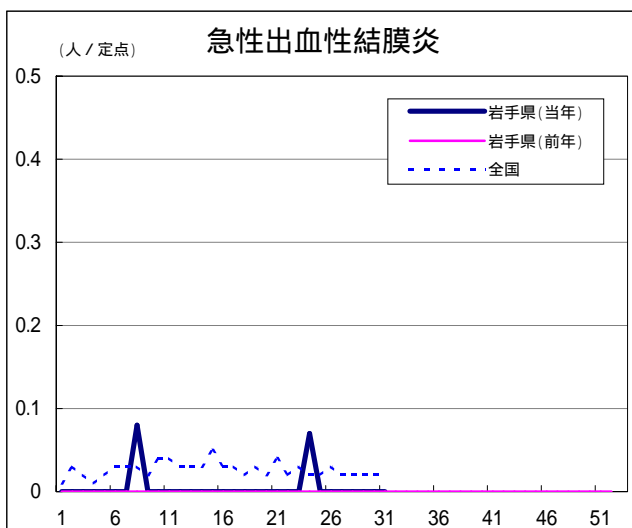
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail : CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）







定点医療機関の数

地区	定点種別	インフル エンザ	小児科定 点	眼科定点	基幹定点
岩手県		64	40	14	20
盛岡市		11	7	3	5
県央		7	5	2	0
花巻		7	4	1	3
北上		5	3	1	2
水沢		7	4	1	2
一関		7	4	1	2
大船渡		6	4	1	1
釜石		3	2	1	1
宮古		5	3	1	1
久慈		3	2	1	1
二戸		3	2	1	2

無料です!!

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。

配信の登録は以下のURLからお願いします。

<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/maimagazine.html>

岩手県感染症週報 平成20年第31週 平成20年8月8日発行

監修：岩手県感染症発生動向調査委員会

発行：岩手県環境保健研究センター

岩手県保健福祉部保健衛生課

事務局：岩手県感染症情報センター

（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）

〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1

TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667

E-mail：CC0019@pref.iwate.jp

URL：http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/

<岩手県感染症情報センター>

http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/

<岩手県保健福祉部保健衛生課>